

2025 年 11 月 10 日

TOPPAN 株式会社

TOPPAN Speciality Films Private Limited

**TOPPAN グループ、サステナブル包材の基材となる
BOPP・BOPE フィルムのハイブリッド製造ラインをインドで稼働開始**
グローバルで増加するフィルム需要に対応し TSF の生産能力を 40% 拡大

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大矢 諭、以下 TOPPAN)と、傘下でインドを拠点とする TOPPAN Speciality Films Private Limited(本社:インド・パンジャブ州、CEO:Manohar Kumar、以下 TSF)はこのたび同一の機械で BOPP(二軸延伸ポリプロピレン)フィルムと BOPE(二軸延伸ポリエチレン)フィルムの製造が可能なハイブリッド製造ラインを導入しました。TSF では従来から BOPP フィルムを生産していましたが、フィルムの多様なニーズに応え、本製造ラインの導入によりこの度初めて BOPE フィルムの生産も開始します。

2025 年 11 月中旬から本ハイブリッド製造ラインの稼働による量産を開始し、インド国内外の食品や日用品などのグローバルブランドオーナーおよびパッケージコンバーター向けに、本ラインで製造した BOPP フィルムと BOPE フィルムを供給します。

今回の新製造ラインの導入により、BOPP だけでなく BOPE のモノマテリアル(単一素材)フィルム用基材を含む、幅広いフィルムソリューションの供給能力を強化し、世界的に拡大する BOPP と BOPE の需要に応えるとともに、TSF のフィルム生産能力を従来比で約 40% 拡大させることを目指します。



■ 背景と目的

TOPPAN グループは、「Digital & Sustainable Transformation」を中期経営計画のキーコンセプトとし、「DX」と「SX」によってワールドワイドで社会課題を解決するリーディングカンパニーを目指しています。

TOPPAN のパッケージ事業においては、近年の世界的な地球環境保全に対する意識の高まりを受け、

特に成長を続ける軟包装を主なターゲットに、環境対応包材であるサステナブルパッケージのグローバル戦略として、フィルム製造からバリア加工、パッケージ製造におけるグローバル供給体制を構築し、サプライチェーン全体のリソースを一気通貫で保有することで、サステナブルパッケージの技術力やコストパフォーマンスの向上への取り組みを強化しています。

近年、環境先進地域である欧州を中心に、リサイクル適性に優れたモノマテリアルによるサステナブルパッケージのニーズが高まっており、PET フィルムから BOPP フィルムや BOPE フィルムへの置き換えが求められています。この様なニーズに応えるため、TSF は今回のハイブリッド製造ラインの導入により、生産可能なフィルムのポートフォリオや生産量を拡大し、モノマテリアルのサステナブルパッケージに必要な BOPP フィルムと BOPE フィルムの供給拡大を実現します。

■ 本ハイブリッド製造ラインの特長

・BOPP フィルムと BOPE フィルムのハイブリッド製造

BOPP フィルムと BOPE フィルムを同一の機械で生産することが可能な本製造ラインの導入により、多様な製品を効率的に生産することが可能となります。

・高速、高品質な管理システム

本製造ラインには、高速で稼働し、高度な品質管理を行うためのシステムを組み込んでいます。全てのフィルムでこれまで以上に均一な厚みや優れた透明性、一貫した強度を実現することが可能となります。高品質な製品供給により、インド国内のみならず、グローバル市場での幅広い需要に対応します。

■ 今後の展開

TSF は本製造ラインの追加により、BOPP フィルムと BOPE フィルムの国内外で高まる需要に対応し、2027 年に約 33,000 トン／年の販売量の拡大を目指します。また、TSF の BOPP・BOPE フィルムの製造ノウハウと、TOPPAN グループが持つ幅広い技術やソリューションを組み合わせることにより、透明バリアフィルム「GL BARRIER」(※)への活用や、顧客ニーズに対応し耐熱性やシール性の向上など機能を付加した高付加価値の BOPP・BOPE フィルムの製品開発を進め、サステナブルソリューションをワールドワイドで拡大していきます。

※「GL BARRIER」：TOPPAN が開発した世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルムの総称です。独自のコーティング層と高品質な蒸着層を組み合わせた多層構造で、安定したバリア性能を発揮します。また多くの優れた特性が高い評価を受け、食品から医療・医薬、産業資材に至る幅広い分野で採用されています。印刷基材とバリア基材の双方の機能を兼ねることなどにより、アルミ箔代替、層構成の合理化を図ることができます。

URL: https://www.toppan.com/ja/living-industry/packaging/products/barrier_film/

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上